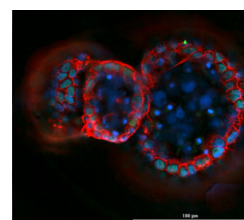
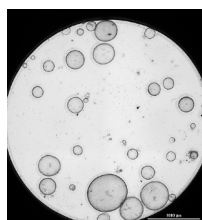


Agilent Seahorse XF Flex オルガノイドマイクロプレート

埋め込まれた 3D オルガノイドサンプルの培養、代謝解析、
ハイコンテンツイメージングに対応する高度なマイクロプレート

オルガノイドは自己組織化する微小な 3D 構造体であり、in vitro で幹細胞から成長します。オルガノイドは医薬品開発のあらゆるフェーズにおいて有用な細胞モデルを提供します。3D オルガノイドを用いた特定の薬剤の有効性は、2D 細胞モデルと比べて、in vivo の結果との一致度が高いからです。



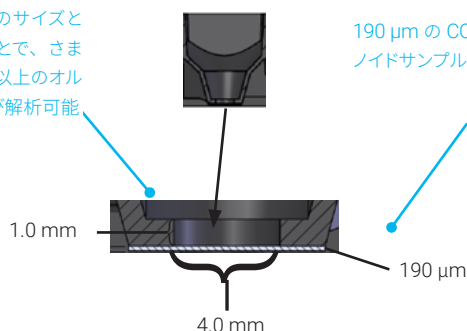
Agilent Seahorse オルガノイドマイクロプレートは、埋め込まれた各種オルガノイドを培養し、細胞生体エネルギーの個別変化をリアルタイムに検出するための、新しい堅牢なソリューションです。190 μm の COP フィルム底面が組み込まれた独自の設計により、同じウェル内で高倍率画像（共焦点を含む）の撮影も可能です。この組み合わせが生み出す包括的なソリューションによって、3D オルガノイド細胞モデルから貴重な情報を得られます。



24 ウェルのオルガノイドプレートでは 1 回の測定で複数の試験条件に対応できるため、処理時間を短縮可能

マイクロチャンバーのサイズと高さを最適化することで、さまざまなサイズの 1 つ以上のオルガノイドを培養および解析可能

190 μm の COP フィルム底面により、オルガノイドサンプルの高倍率イメージングが可能



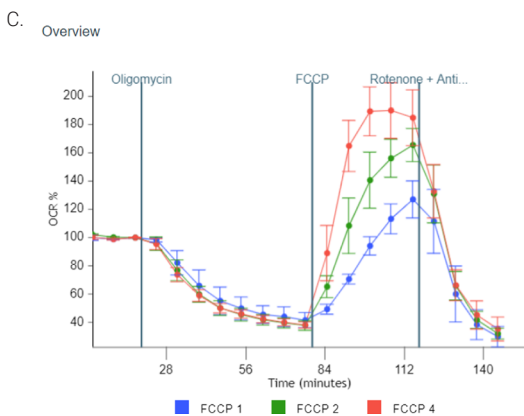
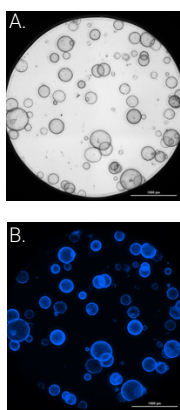


図 1. マウス肝臓オルガノイドの FCCP 滴定。マウス肝臓オルガノイドを 10 µL のマトリゲル (> 5 mg/mL) で 3 日間培養。Agilent Seahorse XF ミトストレステストを 3 種類の FCCP 濃度 (1、2、4 µM) で実施。A.) 明視野の Z プロジェクション画像 (4 倍)。B.) DAPI 染色したオルガノイド。C.) OCR プロファイルをベースライン (測定 3) で正規化し、最適な FCCP 濃度 (4 µM) を特定。

製品の詳細情報

部品番号	製品説明
103865-100	XF Flex 用オルガノイドマイクロプレート 6x
103866-100	FluxPak-XF Flex オルガノイド用
関連製品	
103015-100	XF ミトストレスキット
103016-100	XF 3D ミトストレスキット

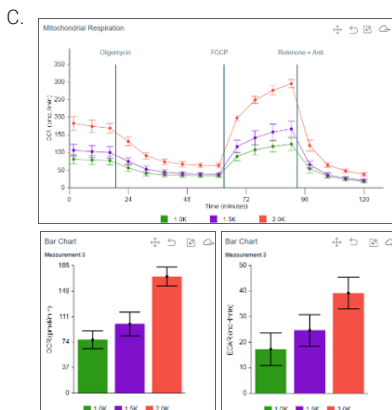
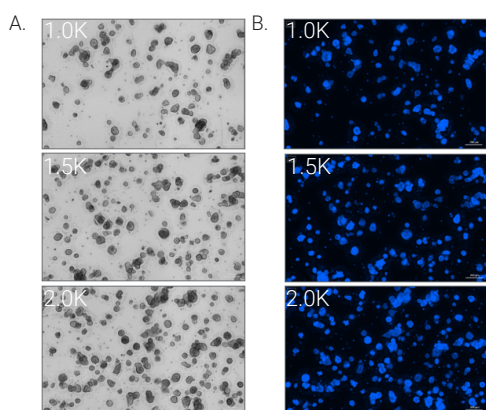


図 2. HCT116-H3B-GFP 細胞株由来のオルガノイドの代謝プロファイリング。Agilent Seahorse XF Flex オルガノイドマイクロプレート上で、3 種類の播種密度 (1.0、1.5、2.0 × 10³ 細胞/ウェル) で、10 µL のマトリゲル (5 mg/mL) において 5 日間培養したがん細胞オルガノイド。A.) 明視野の Z プロジェクション画像 (4 倍) と B.) 蛍光標識した核。C.) Agilent Seahorse XF ミトストレステストアッセイの結果。オルガノイド密度に対応した OCR と ECAR の漸進的反応を表示。

保管要件

製造年月日から室温 (4 ~ 30 °C) で 1 年間です。

ホームページ

www.agilent.com/chem/jp

カスタムコンタクトセンター

0120-477-111

email_japan@agilent.com

本製品は一般的な実験用途での使用を想定しており、医薬品医療機器等法に基づく登録を行っておりません。本文書に記載の情報、説明、製品仕様等は予告なしに変更されることがあります。

RA251014.523

アジレント・テクノロジー株式会社

© Agilent Technologies, Inc. 2025

Printed in Japan, October 27, 2025

5994-8722JAJP

販売店